

ぎふスポーツフェア2019

オリエンテーリング体験会 レポート

2019年5月6日、岐阜メモリアルセンターで「ぎふスポーツフェア2019 オリエンテーリング体験会」が開催されましたので報告します。(担当 橋本)

岐阜県オリエンテーリング協会としては、令和になって初めてのオリエンテーリングですが、いつものように連休最後の日となる5月6日は、好天に恵まれロング(チャレンジ, 3.4km) ショート(初心者, 1.4km) 2コースを用意して、ロングには33人、ショートには28人、両方を走られた方もいますが、合わせてのべ61人の参加がありました。昨年より16人多い参加者となりました。

スポーツフェアについては、昨年は、果たして来場者が多い時が良いのかそれとも思い切り走り回れる比較的空いている日に行く方がいいのか結論が出せませんでした。どうやら今年やってみた感触では、空いている日の方がよりいいんじゃないかなと思いました。

やはりスプリントの醍醐味は、思い切り走れること。運営者側から見たらどうやったらメモリアルセンターという面白いトレイルを生かしコースを組むことができるかということになるかと思います。今回は東海中、高は都合で参加はありませんでした。10連休ということで各家庭での予定を優先してクラブとしての参加はしないというような話だったと思います。しかし、東海勢が来れなくても競技愛好者が随分たくさん集まってくださいました。遠来のリピーターも何人かきてくださいました。やはりその方々には、本格的なスプリントを楽しんでもらいたいという気がします。初心者については、たまたま会場へ来て参加した方だけでなく最初からオリエンテーリングが目的で会場へ見えた方が多かったです。これは、環境楽園や一宮タワー、メディアコスモスなどいろいろなところにチラシを置いてPRした成果が現れたみたいですね。さらには、ずっと継続してあちこちで体験会を継続して開催して来た成果が現れて来たということだと思います。蒔いた種が少しずつ花を咲かせているということだと思います。

改善点としては、オリエンテーリング愛好者が多くなったのはいいのですが、みなさん初心者コースにもチャレンジされていました。そうすると、経験者ではちょっと初心者コースでは物足りないでしょうし、初心者もやはり初心者同士で競い合う方がいいと思います。体験会であるので競い合うわけではないですが、やはり速報を見たときに自分の順位が上位にあると嬉しいだろうと思います。オリエンテーリングの本質は走ることなので、体験会でも走るつもりでない方もつい走るのは、オリエンテーリングの本質からなせる技です。

サービス精神がありすぎて自分の首を閉めない程度に上級者向けのおまけのコースにしたいなと思います。また、初心者の中でもう1本チャレンジコースに参加された方がありましたが、やはりちょっと一気にレベルが上がったようで完走できない方が多かったです。同程度の距離で少し難易度をあげたコースだと達成感を味わうことができるので、初心者向けのチャレンジコースにすると良いと思いました。

多くの方に参加して頂きありがとうございました。